



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 南海電気鉄道株式会社  
 コード番号 9044 URL <http://www.nankai.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠北 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大塚 貴裕

TEL 06-6644-7145

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	54,395	△7.4	10,173	2.3	9,617	3.1	6,661	△19.2
2019年3月期第1四半期	58,729	9.3	9,941	13.0	9,326	17.5	8,245	44.7

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 6,098百万円 (△31.9%) 2019年3月期第1四半期 8,952百万円 (50.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	58.78	—
2019年3月期第1四半期	72.75	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	919,453	245,955	25.6
2019年3月期	918,385	241,561	25.1

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 235,166百万円 2019年3月期 230,855百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	118,200	4.9	18,000	4.5	16,200	5.0	10,800	△12.1	95.29
通期	237,400	4.4	34,100	22.9	30,300	26.8	20,000	53.6	176.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	113,402,446 株	2019年3月期	113,402,446 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	60,181 株	2019年3月期	59,672 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	113,342,492 株	2019年3月期1Q	113,346,909 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しています。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7
四半期決算補足説明資料 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、不動産業で前年同期に大口マンションの販売があった反動や建設業で完成工事高が減少したこと等により、営業収益は543億95百万円（前年同期比7.4%減）となりましたが、運輸業やレジャー・サービス業の増益により、営業利益は101億73百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益は96億17百万円（前年同期比3.1%増）となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に繰延税金資産の回収可能性を見直したことによる法人税等の反動増もあり、66億61百万円（前年同期比19.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## &lt;運輸業&gt;

運輸業は、鉄道事業において新天皇陛下の御即位日が祝日となり10連休となったことやG20大阪サミット開催期間中の交通規制に伴う利用者数の増加等により、営業収益は259億53百万円（前年同期比1.6%増）となり、営業利益は51億3百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

## &lt;不動産業&gt;

不動産業は、不動産賃貸業において昨年10月に開業いたしました「なんばスカイオ」の寄与があったものの、不動産販売業において前年同期に大口マンションの販売があった反動等により、営業収益は85億29百万円（前年同期比24.6%減）となり、営業利益は30億92百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

## &lt;流通業&gt;

流通業の営業収益は、ショッピングセンターの経営における減収等により、83億34百万円（前年同期比0.4%減）となりましたが、固定資産除却費や減価償却費の減少等により、営業利益は10億51百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

## &lt;レジャー・サービス業&gt;

レジャー・サービス業は、ビル管理メンテナンス業において設備工事収入が増加したこと等により、営業収益は96億87百万円（前年同期比12.4%増）となり、営業利益は7億44百万円（前年同期比116.5%増）となりました。

## &lt;建設業&gt;

建設業の営業収益は、完成工事高の減少等により、75億44百万円（前年同期比30.2%減）となり、営業利益は2億円（前年同期比62.8%減）となりました。

## &lt;その他の事業&gt;

その他の事業の営業収益は4億6百万円（前年同期比20.2%増）となり、営業損失は50百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産の部では、受取手形及び売掛金の減少等があったものの、「難波御堂筋センタービル」等の有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ10億68百万円増加の9,194億53百万円となりました。

負債の部では、流動負債その他において前受金の増加等があったものの、支払手形及び買掛金や有利子負債残高が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ33億25百万円減少の6,734億97百万円となりました。

純資産の部では、剰余金の配当による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加があったこと等により、前連結会計年度末に比べ43億94百万円増加の2,459億55百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末比で0.5ポイント上昇し、25.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、前回発表時（2019年4月26日）から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,359	18,001
受取手形及び売掛金	23,188	19,631
商品及び製品	15,098	16,316
仕掛品	424	771
原材料及び貯蔵品	2,766	2,853
その他	21,103	15,375
貸倒引当金	△84	△71
流動資産合計	80,856	72,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	369,430	369,871
土地	354,823	361,223
建設仮勘定	35,492	38,071
その他(純額)	32,675	32,748
有形固定資産合計	792,422	801,914
無形固定資産	8,219	7,906
投資その他の資産		
投資有価証券	26,511	26,665
退職給付に係る資産	90	89
その他	11,752	11,463
貸倒引当金	△1,467	△1,464
投資その他の資産合計	36,887	36,754
固定資産合計	837,528	846,575
資産合計	918,385	919,453

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,807	15,275
短期借入金	67,426	67,965
1年以内償還社債	20,000	10,000
未払法人税等	2,714	2,433
賞与引当金	2,666	1,070
完成工事補償引当金	1,188	1,178
訴訟損失引当金	2,664	2,683
その他	60,483	76,119
流動負債合計	177,951	176,725
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	301,227	298,588
退職給付に係る負債	16,873	17,005
その他	90,771	91,178
固定負債合計	498,872	496,772
負債合計	676,823	673,497
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	72,983	72,983
資本剰余金	28,105	28,105
利益剰余金	91,301	96,264
自己株式	△160	△161
株主資本合計	192,230	197,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,143	6,559
土地再評価差額金	30,953	30,952
退職給付に係る調整累計額	529	463
その他の包括利益累計額合計	38,625	37,974
非支配株主持分	10,705	10,789
純資産合計	241,561	245,955
負債純資産合計	918,385	919,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	58,729	54,395
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	46,843	42,516
販売費及び一般管理費	1,945	1,706
営業費合計	48,788	44,222
営業利益	9,941	10,173
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	565	563
雑収入	93	103
営業外収益合計	660	669
営業外費用		
支払利息	1,141	1,116
雑支出	134	108
営業外費用合計	1,275	1,225
経常利益	9,326	9,617
特別利益		
工事負担金等受入額	18	434
受取保険金	—	292
固定資産売却益	—	213
その他	3	0
特別利益合計	22	940
特別損失		
工事負担金等圧縮額	15	432
固定資産除却損	101	219
その他	4	64
特別損失合計	121	715
税金等調整前四半期純利益	9,226	9,842
法人税、住民税及び事業税	2,522	2,541
法人税等調整額	△1,749	548
法人税等合計	772	3,090
四半期純利益	8,454	6,752
非支配株主に帰属する四半期純利益	208	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,245	6,661

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	8,454	6,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	312	△586
退職給付に係る調整額	186	△67
その他の包括利益合計	498	△653
四半期包括利益	8,952	6,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,737	6,011
非支配株主に係る四半期包括利益	215	86



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	25,208	11,051	8,199	6,217	8,025	27	58,729	—	58,729
セグメント間の内部営業収益又は振替高	345	259	170	2,401	2,785	310	6,273	△6,273	—
計	25,554	11,311	8,369	8,619	10,810	337	65,003	△6,273	58,729
セグメント利益又は損失(△)	4,860	3,232	1,011	343	537	△57	9,927	13	9,941

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	25,594	8,292	8,159	6,687	5,625	36	54,395	—	54,395
セグメント間の内部営業収益又は振替高	358	236	175	3,000	1,918	369	6,059	△6,059	—
計	25,953	8,529	8,334	9,687	7,544	406	60,455	△6,059	54,395
セグメント利益又は損失(△)	5,103	3,092	1,051	744	200	△50	10,142	30	10,173

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 四半期決算補足説明資料

## 1. セグメント情報 (連結)

	営業収益				セグメント利益 (営業利益)			
	2018年 6月期	2019年 6月期	比較増減	増減率	2018年 6月期	2019年 6月期	比較増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
運 輸 業	25,554	25,953	398	1.6	4,860	5,103	243	5.0
鉄 道 事 業	17,509	17,745	236	1.4	4,119	4,212	93	2.3
バ ス 事 業	6,636	6,792	155	2.3	659	777	118	17.9
そ の 他 の 運 輸 業	2,963	2,991	27	0.9	92	123	31	34.3
調 整 額	△1,554	△1,575	—	—	△10	△10	—	—
不 動 産 業	11,311	8,529	△2,781	△24.6	3,232	3,092	△140	△4.3
不 動 産 賃 貸 業	6,475	7,573	1,097	17.0	2,669	3,200	531	19.9
不 動 産 販 売 業	4,943	1,047	△3,896	△78.8	632	△38	△671	—
調 整 額	△108	△91	—	—	△68	△69	—	—
流 通 業	8,369	8,334	△34	△0.4	1,011	1,051	39	3.9
ショッピングセンターの経営	3,823	3,732	△91	△2.4	697	724	27	3.9
駅ビジネス事業	4,930	5,049	119	2.4	309	323	14	4.5
そ の 他 の 流 通 業	416	225	△191	△45.9	4	3	△1	△27.3
調 整 額	△801	△673	—	—	0	0	—	—
レジャー・サービス業	8,619	9,687	1,068	12.4	343	744	400	116.5
ビル管理メンテナンス業	4,921	5,735	813	16.5	82	272	190	232.1
その他のレジャー・サービス業	4,230	4,491	261	6.2	290	484	193	66.8
調 整 額	△532	△539	—	—	△28	△12	—	—
建 設 業	10,810	7,544	△3,266	△30.2	537	200	△337	△62.8
そ の 他 の 事 業	337	406	68	20.2	△57	△50	7	—
合 計	65,003	60,455	△4,547	△7.0	9,927	10,142	214	2.2
調 整 額	△6,273	△6,059	—	—	13	30	—	—
四半期連結損益計算書計上額	58,729	54,395	△4,333	△7.4	9,941	10,173	231	2.3

## 2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表 (個別)

		2018年6月期	2019年6月期	比較増減	増減率
旅客 収 入	定期外	百万円 9,039 (2,326)	百万円 9,314 (2,344)	百万円 274 (18)	% 3.0 (0.8)
	定期	5,779 (366)	5,724 (386)	△55 (20)	△1.0 (5.5)
	合計	14,819 (2,693)	15,038 (2,731)	218 (38)	1.5 (1.4)
輸 送 人 員	定期外	千人 24,664 (2,818)	千人 25,544 (2,905)	千人 880 (87)	% 3.6 (3.1)
	定期	36,709 (1,179)	36,411 (1,212)	△298 (33)	△0.8 (2.8)
	合計	61,373 (3,997)	61,955 (4,117)	582 (120)	0.9 (3.0)

- 注 1. 輸送人員は千人未満を四捨五入で表示しております。  
 2. ( ) 内は、空港線の数値を内数で表示しております。